

第2世代交付金に係る事業の効果検証【対象年度：令和7年度】

事業名：地域課題の解決に資するサテライトオフィス等誘致を核とした地方創生事業

	令和7年度実施の 交付金対象業務	各業務の評価	重要業績評価指標（KPI） 令和7年度～令和9年度累計	R7 実績	全体総括	外部有識者の評価・意見
1	和水平サテライトオフィス等 誘致支援調整業務 【関連KPI：①、②、③】	【概ね良好】 役場内および町内事業者（6者）への丁寧なヒアリングを通じた戦略ブラッシュアップに加え、オンラインマッチングイベント（計340社聴講）や商談会（計21社参加）、個別面談（3社）を精力的に実施した。初年度（R7）は誘致準備・認知形成の段階でありKPI実績は0件であるが、次年度（R8）のオフィス誘致1社・新規雇用4人が見込める有力な企業（パイプライン）を着実に獲得できており、順調な進捗と評価できる。	【KPI①】 地域における新規雇用者数 4人 R7： 0人 R8： +2人 R9： +2人		令和7年度は、本事業の核となる「サテライトオフィス拠点のハード整備」を計画どおり完了させることと、企業誘致に向けた積極的なマッチング活動や、女性デジタル人材育成・大学生による企業課題解決ワークシェアといったソフト事業を着実に展開した。初年度となる令和7年度は、拠点整備及び事業基盤の構築期間としたため、各種KPIの令和7年度実績値は0ではあるが、各種取組を通じて次年度以降の目標達成（令和8年度：誘致1社・雇用4人・デジタル人材8人・イベント件数16件）に向けた十分な見込みと土台を得ることができ、事業全体として概ね良好に推移している。今後は完成した施設を最大限に活用し、施設の利用促進に向けたプロモーションと誘致活動を加速させる。	＜評価＞ 町の評価・総括に対して、特段コメントなし ＜意見＞ ●新たに設置したオフィス施設について、今後、利用者増が見込まれることが想定されるが、それに伴い、駐車場の整備についても検討する必要があると考える。
2	和水平サテライトオフィス等 誘致構想推進業務 【関連KPI：①、②、③、④】	【概ね良好】 事業を通じた将来的なアウトカム創出に向け、定着・活用を見据えたソフト事業を直接的かつ効果的に実施できた。女性のデジタル人材育成においては、町内在住女性へのニーズ調査を踏まえたロードマップを策定し、スキルアップセミナーに20名が参加。次年度のデジタル人材確保（R8見込：8人）に向けた育成基盤を構築した。また、県外大学生12名と町内事業者3社によるワークシェア（約3ヶ月間）を成功させ、町内事業者の活性化と交流人口・関係人口創出の良好なモデルを提示できた。	【KPI②】 サテライトオフィス等誘致数 4社 R7： 0社 R8： +2社 R9： +2社 【KPI③】 女性のデジタル人材育成・確保 8人 R7： 0人 R8： +3人 R9： +5人	① 0人 ② 0社 ③ 0人 ④ 0件		●KPI④のイベントについて、町主催・民間主催双方のイベントを増やし、目標値を上回るよう取組を進めてほしい。
3	サテライトオフィス整備設計 及び工事監理業務 【関連KPI：①、②、③、④】	【概ね良好】 ワークショップの開催や有識者へのヒアリングを実施することで、地域住民の意見や専門事業者の助言・ノウハウを効果的に反映した施設計画・実施設計をとりまとめることができた。また、厳格かつ適切な工事監理体制のもとで進捗・品質管理を行い、トラブルなく円滑に設計・工事監理業務を完了させた。	【KPI④】 サテライトオフィス施設を拠点に複数の主体が参加するイベント件数 20件 R7： 0件 R8： +8件 R9： +12件			●関係人口創出及び町の来訪者増に資する取組を進めていると見受けられるが、町の滞在時間の延長や経済波及効果のためにも、町内の宿泊施設の増加について検討する必要があると考える。
4	サテライトオフィス整備工事 【関連KPI：①、②、③、④】	【概ね良好】 実施設計に基づき、春富コミュニティセンター2階部分の建築・電気・機械設備工事及び備品設置を計画どおり滞りなく完了させた。廃校・既存施設を活用した質の高いコワーキング・サテライトオフィス拠点が完成し、令和8年度の本格オープン・企業誘致・地域交流を推進するためのハード基盤を確実に整備することができた				